

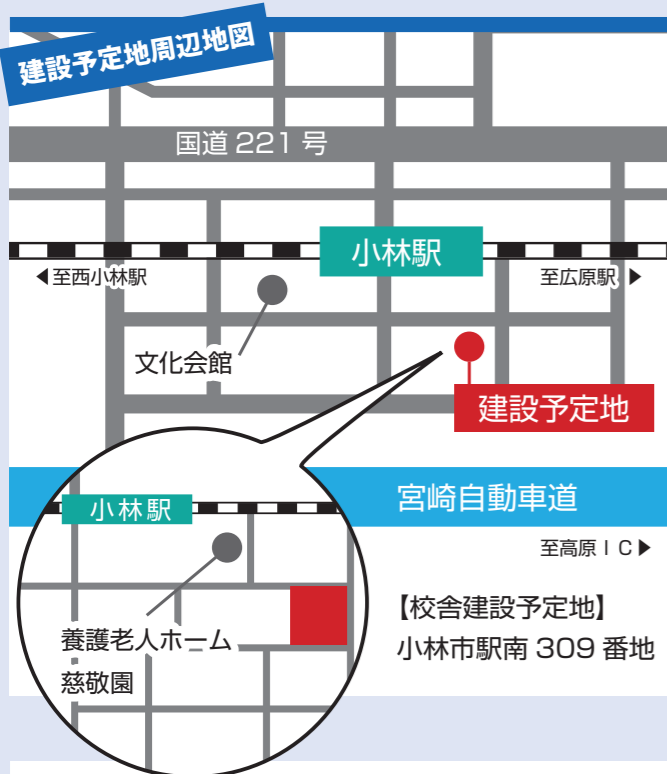


Interview 開校に寄せて

一般社団法人
西諸医師会
たかさきなおや
高崎直哉 会長

当地域は、看護師などの不足が顕著であり、看護師などを必要とする各医療機関や福祉施設において、ニーズは高まるばかりで、安心できる医療体制の確保を図るには、地域での養成による看護師などの安定確保が極めて重要です。これらの課題を解決すべく、小林市、えびの市及び高原町の行政とともに、地域の関係者一体となって西諸看護学校誘致促進協議会を設置し、本校の誘致を推進してまいりました。

地域では、設置の趣旨に基づき、学生の皆さんが卒業後地域に定着できるよう、魅力ある独自の奨学金制度も準備しています。また、当医師会では、地域に愛される優秀な医療スタッフを目指す学生の皆さんのために、講師や実習施設として、地域を上げてバックアップいたします。この西諸地域で働く意欲のある学生が集まってくれるものと期待しています。



問 学校法人宮崎総合学院
【開校準備室】 小林市真方 89-1
☎ 0984 - 23 - 0317

看護学科

3年課程・男女・定員 40人

取得可能資格

- 看護師国家試験受験資格 ●保健師学校受験資格 ●助産師学校受験資格 ●各種ビジネス系検定（ワード、エクセル等） ●大学編入資格

学科科目（カリキュラム）

- 基礎分野（科学的思考の基盤・人間と生活、社会の理解） ●専門基礎分野（人体の構造と機能・疾病の成り立ちと回復の促進・健康支援と社会保障制度） ●専門分野Ⅰ（基礎看護学・臨地実習） ●専門分野Ⅱ（成人看護学・老年看護学・小児看護学・母性看護学・精神看護学・臨地実習） ●統合分野（在宅看護論・看護の統合と実践・臨地実習）

医療秘書学科

2年課程・女子・定員 20人

取得可能資格

- 医師事務作業補助技能認定試験 ●診療報酬請求事務能力認定試験 ●医療秘書技能検定試験 ●医事コンピュータ技能検定試験 ●調剤事務技能認定試験 ●介護事務技能認定試験 ●秘書検定 ●各種ビジネス系検定（ワード、エクセル等） ●大学編入資格

学科科目（カリキュラム）

- 医療事務 ●医療実務 ●患者接遇 ●医療知識 ●薬理学 ●調剤事務 ●医療情報 ●介護概論 ●介護報酬請求事務 ●医師事務作業補助 ●診療報酬演習 ●メディカル演習 ●秘書理論・実技 ●コミュニケーション技法 ●接遇実習 ●医事コンピュータ実習 ●表計算実習 ●文書作成実習 ●手話 ●ビジネス実務 ●病院実習

※上記の学科情報については、予定されている内容です。変更される場合があります

看護師を養成する「小林看護医療専門学校」。来年4月開校を目指し、駅南で建設工事が始まりました



西諸地域で活躍する医療人材を育成

小林看護医療専門学校（認可申請中）が起工

西諸管内の医療・福祉介護施設に働く看護師は約1300人（平成24年）。その半数は40代以上で、10年後には300人近くの不足が出る可能性があります。そんな中、誘致が実り、建設が始まった小林看護医療専門学校。看護医療専門学校の設置は、看護師不足をはじめとする地域課題への多大な効果が期待されています。

駅南で工事始まる。
開校は来年4月を予定

西諸地域の看護師不足解消に期待される小林看護医療専門学校（認可申請中）の起工式が、7月4日、駅南の建設予定地で行われました。学校を運営するのは、宮崎市で専門学校などを運営する学校法人宮崎総合学院。来年4月に開校予定で、看護学科と医療秘書学科の募集を行っています。

学校の誘致が本格的に始動したのは平成24年8月。西諸地域の課題でもあった看護師不足へ対応するため、西諸医師会を中心に、地元選出の国会議員、県議、3市町の首長や議長など12人からなる「西諸看護学校誘致促進協議会」が発足しました。この協議会の誘致が実り、25年1月、看護医療専門学校について、宮崎総合学院、西諸医師会

と西諸3市町の間で合意され、調印が行われました。

関係者ら30人が参加した起工式で、宮崎総合学院の川越宏樹理事長は「3年9カ月後には、1期生が世に出る。全員が国家試験に合格し、この西諸で活躍できる県内有数の学校として確立していきたい」とあいさつしました。



看護医療専門学校設置基本合意調印式（平成25年1月9日）



完成予想図